

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年3月18日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年3月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【既設多核種除去設備(A) 塩酸供給ポンプ(A)の吐出配管塩ビ製フランジ部からの漏えいについて】 当社社員が既設多核種除去設備(A) 塩酸供給ポンプ(A)の分解点検終了後、運転圧力による漏えい確認を実施した際、吐出配管塩ビ製フランジ部からの漏えいを確認。 調査の結果、経年劣化によりフランジが破損し漏えいしたものと推定。 今後、当該フランジ部を含めた塩ビ製配管を交換予定。	GⅢ	3月15日